

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への家族様の参加が実現できていない。	年に6回の運営推進会議に一度でもいいので、時間を調整し、参加していただく。	参加していただけないご家族様へ会議の意図を説明し、理解を求め、時間の調整をする。	6ヶ月
2	27	個別の記録について、毎日の記録がパターン化し、同じような内容になっている。介護計画の見直しに活かされていない。	介護計画に沿った介護記録を書き、具体的な記録内容となり、介護計画の見直しに活かしていく。	介護記録を書く目的を理解することで、記録の内容を充実させ、より利用者のニーズに寄り添った介護を実現する。	6ヶ月
3	36	他者の前でトイレ誘導の声掛けをしたり、スタッフ同士で排泄の会話を本人に聞こえるようにし、プライバシーを損ねる場面あり。	一人ひとりの尊厳とプライバシーを損ねない言葉かけや対応を行っていく。	慣れ合いになり、気づいていない場面もあるため、今一度、研修を行い、スキルアップを図っていく。 スタッフ同士で注意しあえる環境づくりを行っていく。	6ヶ月
4	29	コロナ禍ということもあり、近くの商店に買い物に出かけることもほとんどなく、地域からの慰問もできていない状況。	少しずつ以前のような日常生活に戻れるよう、どのような形でも、少しずつ、地域とのつながりを持っていく。	ウィズコロナで、感染予防をしながら、密を避けながら、地域へ出ていく取り組みを行う。(買い物、バスレク、公園等)	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。